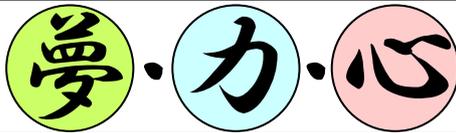




富島中
学校だより



第4号
～地域とともにある富島中～

発行元：
日向市立富島中学校
(文責 校長・向江)
令和2年6月9日

学校再開！生徒 461 名での「新しい日常」が始まりました

5月25日(月)、学校の教育活動が再開しました。3月2日から断続的に臨時休業が続いたことで、大切な「別れ(卒業式)」も「出会い(入学式)」も満足にできない状況でしたが、ようやくここまで漕ぎ着けました。ただ、新型コロナウイルスが終息したわけではありませんので、学校では、気を緩めることなく、感染症の予防に努めていきます。また、「3密」を意識した新しい生活様式に則した「新しい日常・学校生活」に順次移行していきます。ご家庭でも、「毎朝の検温」や「マスクの着用」、「手洗い」等、ご理解とご協力をお願いします。



再開初日

正しく畏(おそ)れる



新型コロナウイルスは、まだ治療薬やワクチンが作られていません。ただ、飛沫、接触により感染することや、皮膚からではなく、口や鼻、目などの粘膜から侵入することがわかっていますので、「3密(密閉・密集・密接)」を避け、手洗いで十分リスク

が軽減されます。そして、しばらくしたらインフルエンザや風疹などと同様に、人類は新型コロナウイルスとも共存していくことになります。

今私たちにできることは、治療薬やワクチンができるまでの時間をかせぐために、新型コロナウイルスを怖がり過ぎず、逆に軽く考え過ぎず、科学的知見をもって正しく畏れること、正しく行動することが必要だと思います。

逆境をチャンスに！

新型コロナウイルス感染拡大による行動制限のため、多くの授業や行事がなくなり、中体連の全国・九州・県大会も中止になりました。今後も「3密」がクリアできず実施できないことも多々出てくると思います。

「なぜ自分の時に限ってこんなことになるのか」と喪失感にさいなまれている人もいることですが、いつまでも下を向かず、顔を上げて前を向きましょう。発想を変えれば、「今まで時間がなくてできなかったことができる」

「心を整理し、自分を磨くことができる」「今まで誰も経験したことのないことが経験できる」等々、今悩み、苦しみながらもやっていることは、これからの人生の財産・プラスにきっとなると信じています。



当たり前のことが当たり前できるように、**凡事徹底**(ほんじてってい)に、学校一丸となつて取り組んでいます。

「2分前着席・1分前黙想」

「あいさつ・返事」

「無言清掃・整理整頓」



「1年授業」スタート



「生徒会活動」始動



待望の「部活動」再開



「総合学習」スタート



昼休みのひととき①



昼休みのひととき②

◆◆富島中ホームページ◆◆

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4601/htdocs/>から、学校だより等、学校の情報をご覧いただけます。

富島中

検索

<今後の主な行事予定>

6/9(火)生徒総会(放送) 6/11(木)1年
人権講演会・6/18(木)PTA合同委員会
6/26(金)・7/3(金)3年高校説明会
6/18(木)・19(金)・24(水)歯科検診
7/2(木)・3(金)定期テスト
7/9(木)オープンスクール

外出自粛中に奇跡が起こりました。音信不通だった中学校時代の沖縄の同級生と、37年ぶりにFacebookでつながったんです。慌てて実家にアルバムを取りに戻りました。同窓会、老後が楽しみです。(向江)

